

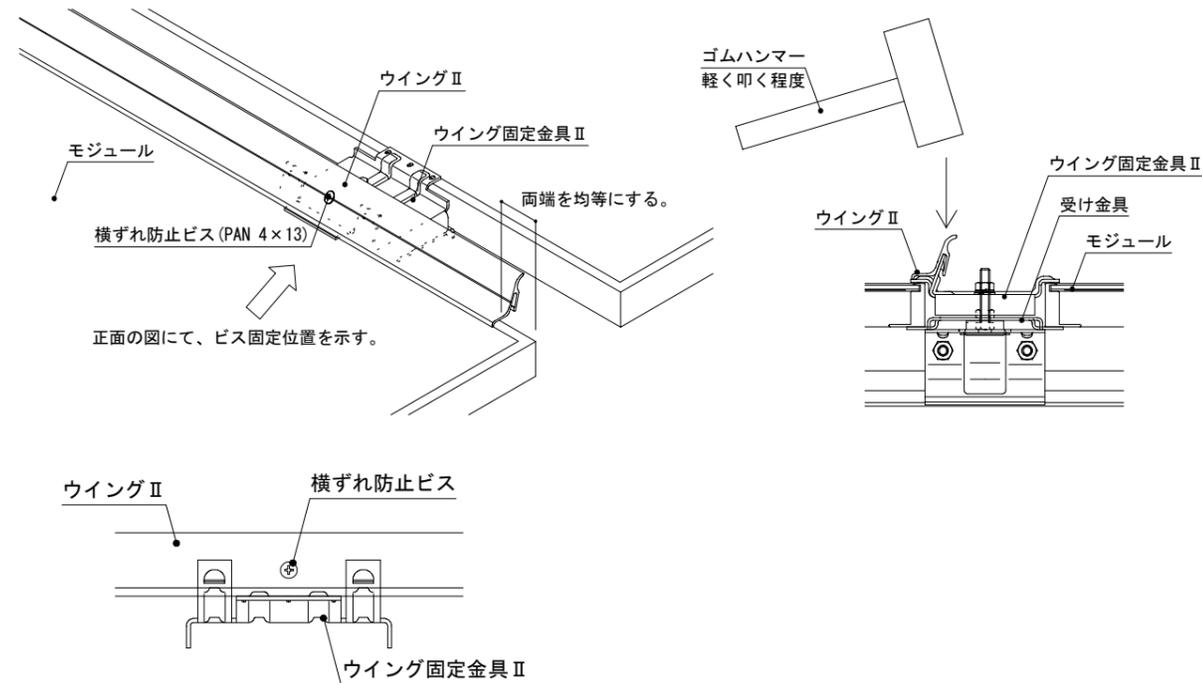
2-6. ウイングIIの取り付け

ウイングIIをウイング固定金具IIの突起に差し込み、ゴムハンマー等を使用して嵌合させます。

ウイングIIの取り付けは、水上側から行う方がモジュールに乗らず作業がやり易いため、出来る限り水上側からモジュールを設置するようにしてください。

ウイングIIは、モジュール1枚につき1本使用し、モジュールの端部とウイングIIの端部の間隔が両端で均等になるよう設置してください。

ウイングIIのL寸法は、モジュールの長辺長さに応じて選択します。(「1. 元旦ウイングII部材-①ウイングII」に記載されている早見表を参考にしてください。)



ウイング固定金具IIの中間に横ずれ防止ビスを打ちます。

ウイングII1本に対して、1ヶ所固定してください。(右側または左側のどちらに固定しても構いません。)

- ⚠ ウイングIIの支持間隔、片持ち寸法は製品仕様書にて御確認ください。
- ⚠ やむを得ずモジュールに乗る場合には、ガラス面等の養生を実施してください。
- ⚠ やむを得ずモジュールに乗る場合には、合板など硬さのあるものを敷き、集中荷重を避けてください。
- ⚠ ガラス面に集中荷重(作業者の手、足、付着した小石等)がかかると破損の危険があります。
- ⚠ ゴムハンマー等によりモジュールを傷付けないようにしてください。
- ⚠ ゴムハンマー等により強く叩きすぎないようにしてください。

発行：元旦ビューティ工業㈱
〒252-0804
神奈川県藤沢市湘南台 1-1-21



施工要領書

元旦ウイングII

このたびは、元旦ウイングIIをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品を正しく安全に施工していただくために、この施工要領書をよくお読みください。

1. 元旦ウイングII部材

<p>①ウイングII 材質：アルミ押出型材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>L寸法</th> <th>モジュール長辺長さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,240</td> <td>1,240~1,345</td> </tr> <tr> <td>1,470</td> <td>1,470~1,575</td> </tr> <tr> <td>1,580</td> <td>1,580~1,685</td> </tr> </tbody> </table> <p>モジュール1枚につき1本使用。 ウイングII L寸法はモジュールの長辺長さにより表から選択します。</p>	L寸法	モジュール長辺長さ	1,240	1,240~1,345	1,470	1,470~1,575	1,580	1,580~1,685	<p>②ウイング固定金具II 材質：ステンレス t=2.0 mm 付属品：M8 ナット・ワッシャー・スプリングワッシャー</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H寸法</th> <th>モジュール高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>32</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>付属品 H寸法はモジュールの高さにより選択します。</p>	H寸法	モジュール高さ	17	35	18	36	22	40	28	46	32	50
L寸法	モジュール長辺長さ																				
1,240	1,240~1,345																				
1,470	1,470~1,575																				
1,580	1,580~1,685																				
H寸法	モジュール高さ																				
17	35																				
18	36																				
22	40																				
28	46																				
32	50																				
<p>③受け金具 材質：ステンレス t=2.0 mm 付属品：M8 ナット・ワッシャー・スプリングワッシャー</p> <p>付属品</p>	<p>④別途 <input type="checkbox"/> 各種取付金具</p> <p>ハゼ式折板用取付金具、 ・重ね折板用取付金具 など 屋根材に合わせて取付金具の種類を選択 します。 設置するモジュールに合わせて付属ボルト 長さを選択します。</p>																				

※各種取付金具の施工方法については、それぞれの施工要領書をご確認ください。

※本製品は、地上垂直積雪量により設置条件が異なりますので、製品仕様書にてご確認ください。

※ウイング固定金具IIは、仕様にかかわらず中間部・端部共に同じものを使用します。

受け金具とウイング固定金具IIは、モジュールのフレーム高さにより異なります。モジュールのフレーム高さに合ったものを使用してください。

※本書では、ハゼ式折板用取付金具(丸ハゼ)への取り付け例を紹介します。

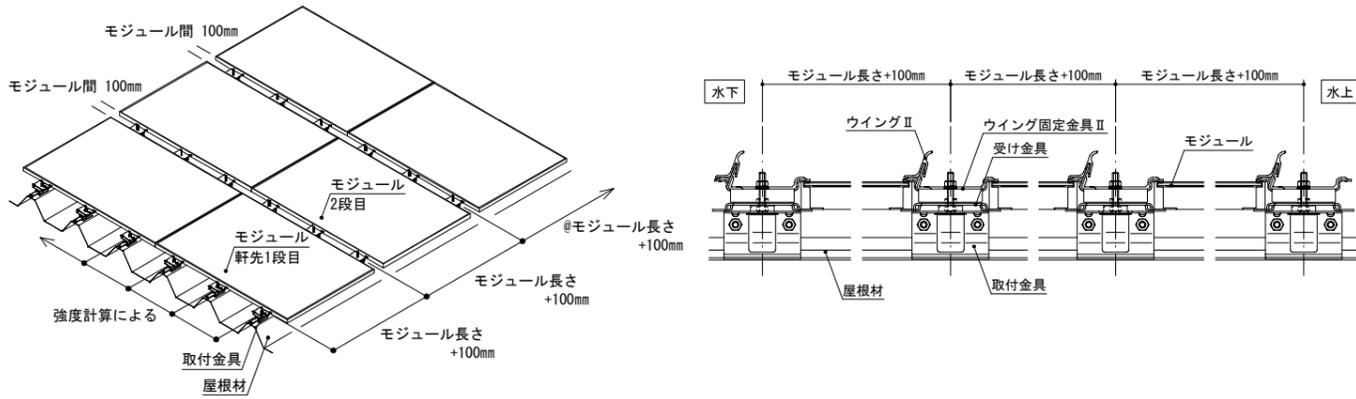
他の取付金具でも元旦ウイングIIの基本的な施工方法は同じですので、本書に沿って施工してください。

2. 施工手順

2-1. 取付金具の取り付けピッチ (※以下、イラストは全てハゼ式折板用取付金具(丸ハゼ)への設置です)

取付金具の流れ方向取り付けピッチは、基本的には流れ方向が**モジュール長さ+100mm**です。下図設置例を参考に墨出しを行ってください。

桁行方向取り付けピッチは、強度計算により決定してください。



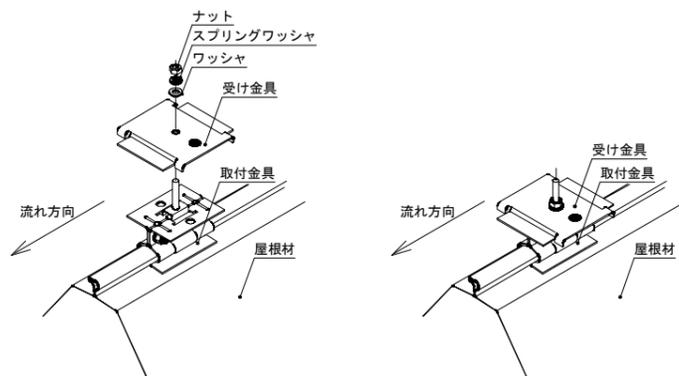
- ⚠ 丸・角ハゼ折板、重ね折板、立平葺用取付金具の場合です。他の場合はお問合せください。
- ⚠ 設置するモジュールフレームに突起がある場合やフレームが複雑な形状をしている場合には、取付可否及び設置ピッチの検討が必要な場合があります。

2-2. 受け金具の取り付け

取付金具のボルトを利用して受け金具を取り付けます。

下図の向きで取付金具に対して真っ直ぐ取り付け、付属のナットセットで固定してください。

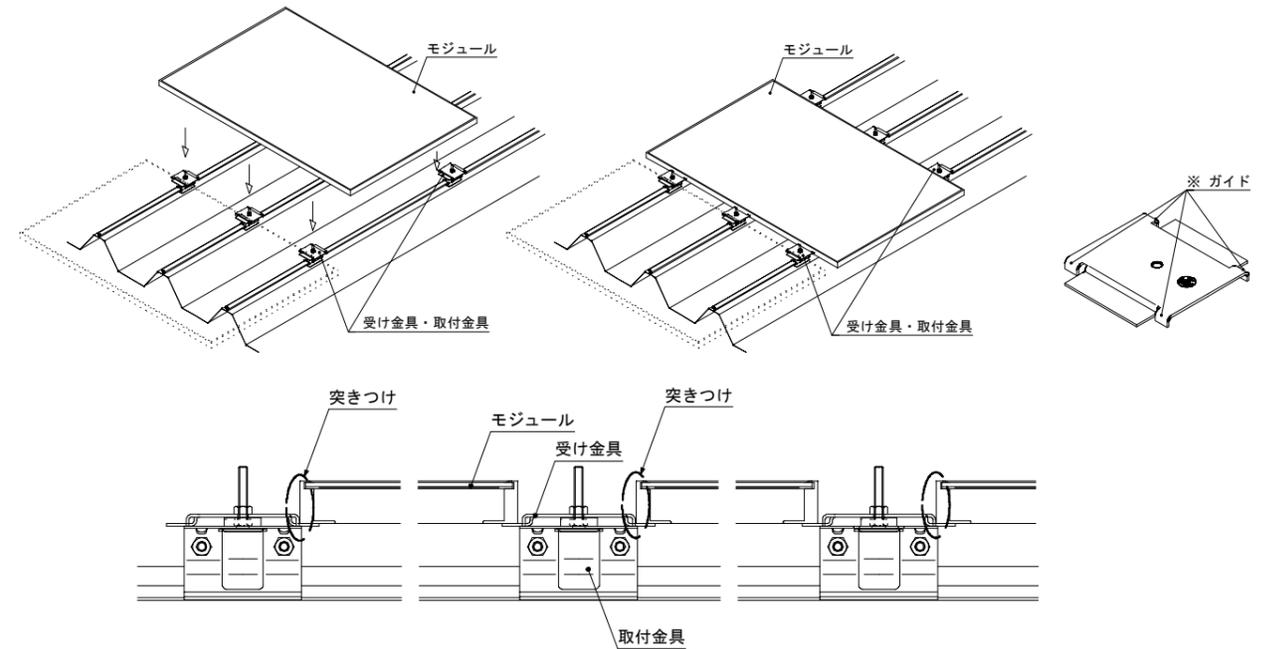
(ナットの締め付けトルクは、7.0~9.0 N・mとしてください。)



- ⚠ 受け金具は取付金具に対して真っ直ぐ、傾かないように取り付けてください。傾いていると、太陽電池モジュールの設置に支障をきたす可能性があります。
- ⚠ 立平葺用固定金具などボルトの位置が自由に動くものについては、受け金具の中心が取付金具の中心に来るように位置を調整してください。

2-3. モジュールの設置 (仮置き)

受け金具のガイド間にモジュールを落とし込み仮置きします。設置に際しては、モジュールの水下側又は水上側一边を受け金具のガイドに突き付け、もう一边が受け金具のガイド内に入るように設置(仮置き)してください。



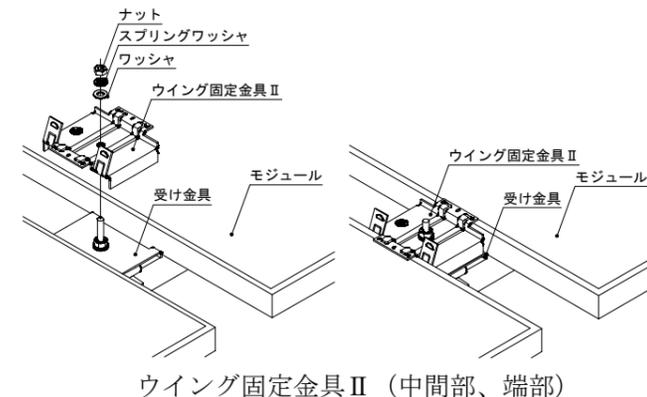
- ⚠ モジュールを設置する際に、取付金具のボルト等によりモジュール裏面を傷付けないようにしてください。
- ⚠ モジュールを設置する際に、配線の挟み込みには注意してください。
- ⚠ モジュールと受け金具のガイドに4mm以上の隙間がある場合は、モジュールを取り外し、取付金具の位置を調整してください。(※重ね折板用取付金具は取り付け後の位置調整が出来ませんので、細心の注意を払って施工してください。)

2-4. ウイング固定金具IIの取り付け

モジュールとモジュールの間の受け金具の上ののせるようにウイング固定金具IIを取り付け、モジュールを固定します。

それぞれ付属のナットセットを使用し、取付金具のボルトに取り付けてください。

(ナットの締め付けトルクは、中間部・端部共に8.0~10.0N・mとしてください。)



ウイング固定金具II (中間部、端部)